

柳沢公民館 柳沢1-15-1 ☎042-464-8211 kouminkan@city.nishitokyo.lg.jp
田無公民館 南町5-6-11 ☎042-461-1170 tana-kou@city.nishitokyo.lg.jp
芝久保公民館 芝久保町5-4-48 ☎042-461-9825 shiba-kou@city.nishitokyo.lg.jp

谷戸公民館 谷戸町1-17-2 ☎042-421-3855 yato-kou@city.nishitokyo.lg.jp
ひばりが丘公民館 ひばりが丘2-3-4 ☎042-424-3011 hibari-kou@city.nishitokyo.lg.jp
保谷駅前公民館 東町3-14-30 ☎042-421-1125 ekimae-kou@city.nishitokyo.lg.jp



あいさつが飛びかう「近所づくり」

ecoひろば

多摩湖自転車道入り口近く、新町二丁目の住宅街の一角に、地域住民がお金をかけずに手作りした小さな広場があります。その名は「ecoひろば」。この広場を拠点にして、住民の間に和が生まれ絆が強まりました。広場を管理運営する鎮守台自治会の皆さんに地域づくりのヒントをうかがいました。

ecoひろば誕生

雑草が生い茂り、夏には蚊が発生して近隣から苦情も出ていた70坪の小さな空き地が、住民の憩いの場に生まれ変わったのは今から7年前。「地域住民のつながり」をテーマにしたテレビ番組からヒントを得て、「自分たちの住む地域でも何かやろう!」と住民のひとりが声を上げたのが始まりです。その呼び

かけに賛同した住民有志10人で、空き地を広場に変えて、そこでイベントを開こうと決定。まずは空き地の借用許可を得て草刈りをし、花を植え、西原自然公園の伐採木の切り株をいす代わりと並べて語らいのスペースを作りました。ここに「ecoひろば」が誕生、皆で話し合ってから1か月足らずの2007年7月のことでした。その後次々とここでイベントを開いていき

私道の整備実現

ecoひろばが発足する前のこの自治会は、輪番制の当番がただ回覧板を回すだけの関係で、「住民の顔も分からず、あいさつもできないようでは、いなかにかかわる事態も起きかねない」という恐れもありました。が、イベントを開催するようになると、徐々に顔見知りが増え

広場を拠点にした地域づくり

ひろばを通して結束力が強まった自治会は、東日本大震災の前から自主防災活動を始め、防災マップなどの作成、初期消火や炊き出し訓練、そして昨年は市の補助金に資源物集団回収事業の収益金を加えて各戸に消火器を配布しました。

6年間会長を務めた志村光明さんは、「イベントや防災訓練もいろいろとできる活動を通じてみんなが仲良くなる。そっちのほうが大事なんだよ」と語ります。「年寄りや子どもが集まり、一緒に何かをすることで人のつながりができる。そして信頼関係ができるから支え合えるし、あいさつができる間柄だと住民トラブルも減っていくものだ」ともかつての空き地は、今や花壇や原っぱになってチョウやバッタなど昆虫がすみ、あいさつすらしなかつたまちに「コミュニティ」ができました。新会長の大森拓郎さんは、「地域の中の空き地や公園の管理を住民に任せれば、住民自治の拠点になるのでは。ecoひろばの活動がよきモデルになるよう引き続き発信していきたい」と、力強く語りました。

わが街をもっと知りたくて

みどりをまちづくりの核に



宮崎啓子さん

西東京市には、10万坪もの敷地を持つ自然の宝庫、「東大農場・演習林」があります。このかけがえのないみどりを残すために、二十年以上に及ぶ市民の活動をリードしてきたのが、東大農場・演習林の存続を願う会(以下「存続を願う会」)代表の宮崎啓子さん(芝久保町・80歳)です。

2007年8月、東大は移転中止を決めますが、その第一報は宮崎さんに入ったのでした。「東大農場と演習林をまちづくりの核に生かすかをみんなが考えることがライフワーク」だと語る宮崎さんは、人間関係を大切に、「フェアに品格を持って」を信念に活動を続けてきました。「自然の中では人は心を通わせやすく、違いを超えてみどりを残すという共通の目的に向かうことができま

す」とも。「女性は揺らぐとも沈まず、粘り強く続ける力があります。合意形成の場にぜひ参画して欲しいです」と語る宮崎さんの姿に女性リーダーならではの推進力を感じ取りました。

担当者からの講座報告

社会問題講座

子どもの貧困と向きあふ地域を



本講座では、パートのかけ持ちや派遣労働等でぎりぎりの生活をしながら子育てをしているシングルマザーの深刻な現状について学び、ひきこもり対策などの市の施策、養護施設の現状、無償で学習支援を行う市民などの話を聞きました。講座終了後、子どもたちと一緒に調理して食べるサークル「西東京わいわいネット」が立ち上がりました。